

# 河内長野市医師会会報

第345号

————— 巻 頭 言 「 5 歳 児 健 診 が 始 ま り ま す 」 —————

理事(たなか小児科ほほえみクリニック 院長) 田中啓子

————— 2 月 度 郡 市 区 等 医 師 会 長 協 議 会 報 告 —————

会 長 山口竜司

————— 会 員 情 報 管 理 シ ス テ ム ( M A M I S ) ロ グ イ ン ・ 利 用 者 登 録 の お 願 い —————

————— 河 内 長 野 市 福 祉 ・ 医 療 関 係 事 業 所 等 物 価 高 騰 対 策 支 援 に つ い て —————

————— 映 画 『 フ ロ ン ト ラ イ ン 』 の 告 知 の ご 協 力 の お 願 い 等 に つ い て —————

————— 「 医 師 に よ る 身 体 活 動 ・ ス ポ ー ツ 実 施 支 援 に 関 す る ア ン ケ ー ト 」 実 施 ご 協 力 の お 願 い —————

————— 「 れ ん け い レ ポ ー ト 」 第 1 1 3 号 —————

地域連携室

————— 2 月 度 医 師 会 行 事 、 及 び 3 月 ・ 4 月 度 行 事 予 定 —————

————— 2 月 25 日 ( 火 ) 理 事 会 議 事 録 写 —————



## 『5歳児健診が始まります』

たなか小児科ほほえみクリニック 田中啓子

大阪府内では、令和5年度以前に能勢町、令和6年度には柏原市、羽曳野市、藤井寺市、富田林市、大阪狭山市の5市が既に5歳児健診を行っています。河内長野市でも令和7年度から5歳児健診が開始されますので、乳幼児健診の現状と課題についてお話させていただきます。

河内長野市では、現在、母子保健法（義務、任意を含めて）に基づき、4ヶ月児健診、1歳7ヶ月児健診、3歳6ヶ月児健診、約束クリニック（経過観察健診）を保健センターにおいて集団方式で、また後期健診（9ヶ月～11ヶ月児）は、各医療機関において個別方式で実施しており、これらは地方交付税措置により行われています。さらに令和5年度より、「1ヶ月児」及び「5歳児」健診支援事業として、出生後から就学前までの切れ目のない健診実施体制を整備することを目的とし、国庫補助が開始されています。1ヶ月健診については、以前より出生した医療機関で個別実施されており、大阪府ではほぼ100%の受診率です。しかしながら、5歳児健診に関しては、①健診医の不足等により自治体内の全5歳児を対象とした健診体制が組めない、②他の健診と違い、発達面の評価を主目的とする5歳児健診の実施方法が分からない、③健診にて要フォローとされた児童のフォローアップ体制の構築が困難、などの課題が挙げられ、それぞれに対応方法を検討、提案した上で、各自治体に実施を促す働きかけがあります。

河内長野市では、令和6年度より5歳児健診の実施に向けての準備が進み、令和7年4月より実施されます。出生数の減少により、乳幼児健診を受診される児童数は減少していますが、身体発育、知的発達、発達特性、家庭環境など様々な問題を抱える児童が増えている現状においては、医師のみではなく、保健師、看護師、心理士など健診に関わる全ての職員の負担は少子化により軽減されているとは言い難く、むしろ複雑な対応を必要とするケースが増加しているため、いかに効率よく健診事業をこなすかが鍵となってくると思われれます。

5歳児健診はこども家庭庁の管轄で進めており、保健センターでの集団方式以外に、保育園や幼稚園単位での集団方式、医療機関での個別方式など各自治体に

見解が日医より示されている。HPKIカードの取得率は日医会員では35%、医師全体では30%程度といった状況で、今後更なる普及が必要であるとした。また、セカンド電子証明の運用方法については、電子処方箋を利用する際にカードリーダーが故障するなど、予期せぬ事態は発生した際にも使用できるとし、今年の4月からは確かに有料化になる話題も上がっていると説明。日医と共同で実施しているMEDIS(医療情報システム開発センター)への国からの補助金のカットが背景にあることから、来月開催される日医医療情報システム協議会での動向も注視しながら、改めて説明を行うこととした。

②中会長(箕面市)より府医会員健診と箕面市の胃がん検診について質問<宮川副会長>

府医の会員健診の補助対象は、原則、全項目を実施することが条件になっているが、箕面市では2年に1度の胃カメラ検査を採用することから、同じ条件(胃がん検査を2年に1度)にできないかとの要請があった。検討のうえ回答することとなった。

③岡原会長(堺市)より「医療機関等物価高騰対応支援金事業」について要望<宮川副会長>

冒頭の加納会長からの挨拶にもあった本支援金事業に対して、大阪市は今回支給の方向で進められているが、堺市では現状では支給されないこととなった。他団体で多く構成されている地域医療推進連絡協議会(地推協)から他の市町村にも働きかけができないかの確認がなされたが、現状では対応は難しいとした。今後の対応策としては、大阪府や大阪市に要望した内容を事前に入手、情報共有する方向で確認がなされた。

④武本会長(泉大津市)より带状疱疹ワクチンの補助について要望<笠原理事>

泉大津市ではワクチン接種に対する補助がなされないことから、大阪府からの働きかけについて依頼があった。今回の補助については、国からはワクチンの材料費が自費、その手技料を補助するものとして示されている。最終的な判断はあくまでも市町村の判断に委ねられており、対応は非常に難しいとし、引き続き粘り強い交渉を求めた。

⑤川崎会長(貝塚市)より「急性呼吸器感染症 (Acute Respiratory Infection : ARI)」における定点サーベイランスについて質問<宮川副会長>

冒頭の加納会長からの挨拶にあった定点サーベイランスにおける補助金問題について、小児科領域でも同様に業務ばかりが増加し、辞退する医療機関が存在する。内科領域ではそのような事態が発生していないかの確認がなされた。今年度については大阪府だけに限らず、日医を通じて政府にも働きかけを行っているが、現状としては令和7年度の行政の予算は固まっていることもあり難しい状況にある。我々も同じ認識にあるとし、令和8年度を見据えた対応を早期に行うとした。

#### 4. 閉 会

(以 上)

会員各位及び病院事務ご担当者様

医師会事務局

## 会員情報管理システム（MAMIS）ログイン・利用者登録のお願い （ログインページ <https://mamis.med.or.jp/login/>）

2025年1月より、医師会への入退会申込・変更など全ての届出が紙からweb上のMAMIS（医師会会員情報管理システム）を通じて行う方式に変わりました。

●2024年12月31日時点で既に医師会会員の方にはマイページがあります。

### Web操作が可能な先生は必ずログインをお願いいたします。

日医からR6年9月下旬発送の通知はがきで初期ID・パスワードを確認してMAMISに初回ログイン、利用規約に同意、メールアドレスの開通確認、ID・パスワード変更、利用者情報の確認、登録完了メールの確認をすることで登録完了です。日医には未入会の医師会会員へのハガキは12月中旬に発送されました。初期IDは医籍登録番号、PWは生年月日（西暦で数字8桁）

●2025年1月1日以降入会の方にはマイページがありません。まずは下記のとおりマイページ作成をお願いいたします。そのうえで入会申込に進んでいただきます。

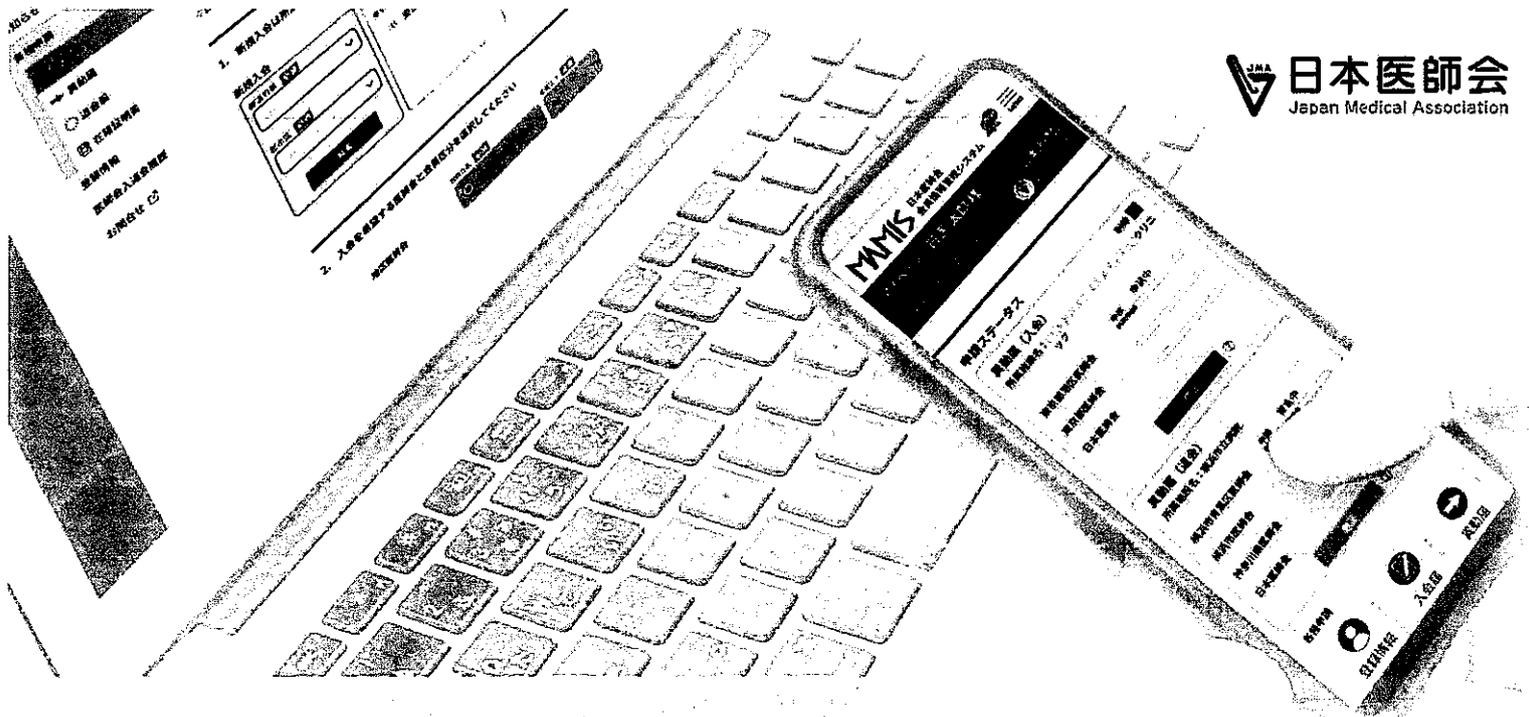
- 1 MAMISのログインページから利用者登録をクリック
- 2 利用規約に同意、次へ
- 3 メールアドレスの入力（2回）、送信する、ログインページに戻る
- 4 届いたメールの内容確認、URLをクリック
- 5 ログイン情報、利用者登録情報の入力（必須項目は全て）
- 6 確認、登録、ログインページに戻る、登録完了メールの確認

全ての申請がマイページからご自分で行えますが、

マイページがある方は医師会事務局で各種届出の代理申請も可能です。

ご不明なこと等と共に代理申請が必要な場合はご連絡ください。

- ・利用者登録情報の変更（軽微な修正）
- ・各種申請内容の修正
- ・入会申請
- ・退会申請
- ・異動申請（会員区分変更・医師会の異動を伴うもの）
- ・各種申請の削除（誤って二重申請した場合など）



# MAMIS

Medical Association Member Information System

## 医師会会員情報システム

MAMIS は、医師会員 及び  
研修などに参加する非会員が利用できる  
Webベースのシステムです。

特に、これまで書類で行ってきた入会・異動等の手続きを  
Web上で行うことで、先生方の手続き負担を軽減します。

2024年10月30日公開

### 全ての医師会員が 対象です

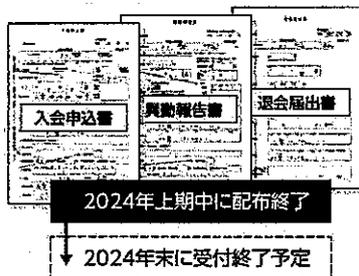
都市区等医師会（地区医師会）～日本  
医師会まで、全ての医師会員が、システム  
の利用対象となります。  
加えて、日本医師会の研修制度をご利用  
される非会員の医師も対象となります。

- 日本医師会
- 都道府県医師会
- 都市区等医師会

### Webで諸手続きが できます

現在の日本医師会が配布する複写式届出  
用紙は、2024年上期中に配布終了、2024年  
末に受付終了予定です。

➡ 以降の住所変更等の手続きは、  
全てMAMIS上で行えます。



今後も機能追加等を継続し

### 会員のポータルサイトとして 改良を重ねます

サービス提供開始時は、医師年金や日医  
医賠償特約保険の加入状況の確認等も  
行えます。  
今後、生涯学習、かかりつけ医機能研修の  
申込・単位確認のほか、認定産業医・認定  
健康スポーツ医の申請手続きを追加予定  
です。



お問い合わせ先

医師会会員情報システム運営事務局

inquiry@mamis.med.or.jp

0120-110-030

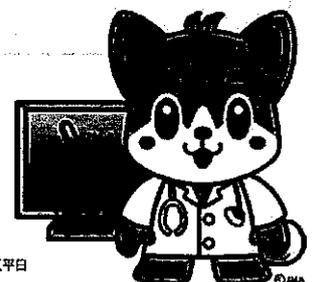
受付時間：平日10:00～18:00 ※土・日・祝日、年末年始を除く平日

日本医師会 会員情報室

jmmem@po.med.or.jp

(代) 03-3946-2121

受付時間：平日9:30～17:30 ※土・日・祝日、年末年始を除く平日

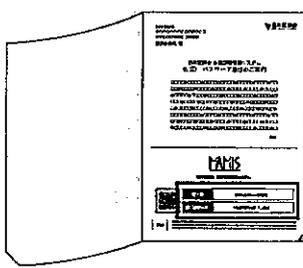


# MAMISは、全国の医師会員のポータルサイトとしてご利用いただけます。

システムの利用は無料です

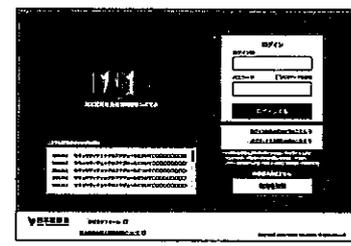
## ご利用の流れ

**1 医師会よりログインのご案内が届いたら**



2024年9月時点で日本医師会の方には、郵送で仮ログインID・仮パスワードをご案内いたします。日本医師会に未入会のその他の医師会の方には、準備ができ次第順次郵送させていただきます。

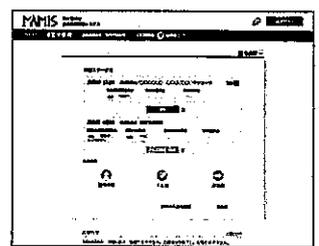
**2 ログインページにアクセスして仮ID・仮パスワードを入力**



QRコード  
郵送物に記載の仮ログインID・仮パスワードを利用してログインしてください。  
(初回はメールアドレスの登録が必要です)

<https://mamis.med.or.jp/login/>

**3 MAMISをご利用いただけます!**



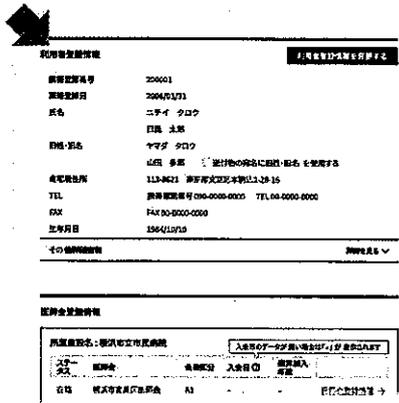
入会 / 異動 / 退会申請を行うと、システムを通じて最寄りの医師会に申請が行われます。

※ 申請完了まで約2カ月程度を要します。  
※ 最寄りの医師会の調べ方はコチラ  
<https://www.med.or.jp/link/search.html>

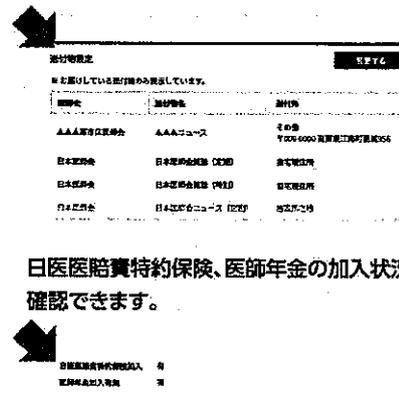
## 主な機能

### マイページ:ご登録情報の管理

医師が自らの登録情報を管理できます。



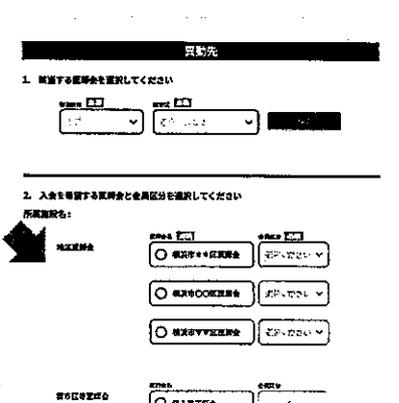
### 送付物の発送/停止、所属学会情報の管理等が行えます。



日医医賠責特約保険、医師年金の加入状況が確認できます。

### 異動手続きの簡便化

新たな勤務先や所属医師会を選択・申請すると、自動的に該当医師会へ入会・退会申請を行います。



### 研修管理機能 (2025年3月頃 追加予定)

医師の学習支援と取得単位の可視化、認定制度の申請や証明書発行を簡便化します。

- 認定産業医・認定健康スポーツ医関連機能
- 生涯学習関連機能 ●かかりつけ医関連機能



### MAMISの最新情報はこちらから!

医師会会員情報システム  
情報共有サイト

<https://member-sys.info/>



## 医師会会員情報システム運営事務局

お問い合わせ先

[inquiry@mamis.med.or.jp](mailto:inquiry@mamis.med.or.jp) | 0120-110-030

受付時間:平日10:00~18:00  
※土・日・祝日、年末年始を除く平日

日本医師会 会員情報室

[jmamem@po.med.or.jp](mailto:jmamem@po.med.or.jp)  
(代)03-3946-2121

受付時間:平日9:30~17:30  
※土・日・祝日、年末年始を除く平日



令和7年3月7日

会員各位

河内長野市医師会

いつも医師会事業にご協力頂きまして大変有難う御座います。先日各医療機関に市から届いているかと思いますが、西野市長のご尽力で下記給付金制度が決まっております。案内に沿って申請書兼請求書を市にご提出ください。宜しくお願い致します。

河長健推第735号  
令和7年2月14日

河内長野市医師会 御中

河内長野市市民保健部 健康推進課長

### 河内長野市福祉・医療関係事業所等物価高騰対策支援について（お知らせ）

平素は本市の保健医療事業にご尽力を賜り、ありがとうございます。

さて、原油価格や電気、ガス料金、食材料費の仕入れ価格の高騰により、各医療機関等におかれましては、様々な料金の値上げの影響を受けていることと存じます。

本市では、物価高騰の影響を受ける市内事業者に対し、「福祉・医療関係事業所等物価高騰対策支援給付金」の交付事業を実施しております。

つきましては、本給付金制度をご活用いただくため、市内事業所に対し、別紙のとおり、案内を送付いたします。

なお、本支援事業に関する疑義等の問い合わせがある場合は、下記「3. 申請・問い合わせ先」までお願いいたします。

#### 記

##### 1. 支援内容

別紙「河内長野市福祉・医療関係事業所等物価高騰等支援給付金」のご案内をご確認ください

##### 2. 申請期間

令和7年2月14日（金）～ 令和7年5月30日（金）

##### 3. 申請・問合せ先

河内長野市立保健センター（河内長野市健康推進課）病院等物価高騰対策支援事業 担当  
【住所】〒586-0008 河内長野市木戸東町2番1号【電話】0721-55-0301

## 「河内長野市福祉・医療関係事業所等物価高騰対策支援給付金」のご案内

原油価格や電気、ガス料金、食材料費の仕入れ価格が高騰し様々な物価・料金の値上げが続いている中、医療サービス等を提供する事業者に対し、事業所内環境の質を維持した上での事業継続の下支えはもとより、利用者を間接的に支援するため、給付金事業を実施します。

つきましては、下記の手続き等について、ご確認いただきますようお願いいたします。

1. 要件
  - (1) 令和7年2月1日時点で事業を行っており、支給申請時点において廃止又は休止をせず事業継続する意志があること。
  - (2) 物価高騰の影響を受けていること。
  - (3) 河内長野市暴力団排除条例第2条第1号の暴力団、同条第2号の暴力団員又は同条第3号の暴力団密接関係者に該当せず、かつ将来にわたっても該当しないこと。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団関係者が経営に事実上参画していないこと。
  
2. 給付金支給額
  - 25万円【医療法に定める病院(入院(病床の稼働)の実態があるものに限る。)]
  - 10万円【医療法に定める診療所で、医業を行っているもの】
  
3. 申請期限 令和7年5月30日(金)まで
  
4. 手続きの流れ
  - ①同封の「給付金支給申請書兼請求書」をご記入の上、市にご提出ください。
  - ②提出の書類を確認後、市から「給付金支給決定通知書」を交付し、指定口座に給付金の振込を行います。

### 【書類提出先 及び 問い合わせ先】

河内長野市立保健センター  
病院等物価高騰対策給付金担当

〒586-0008

河内長野市木戸東町2番1号

電話番号：0721-55-0301

(平日9:00~17:30)

(裏面へ)

令和7年2月28日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会長  
(公印省略)

映画『フロントライン』の告知のご協力をお願い等について

平素は本会事業に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会より標記について連絡がありました。本件は、映画『フロントライン』(下記をご参照ください)について日医が後援されたとのことで、周知の協力をお願いしたいとのご案内です。なお、本映画につきましては、本会でも後援しています。

可能であれば、貴会で発行されている会報誌等に別添のポスター(PDFデータ)を掲載いただければと存じます。



映画『フロントライン』

令和7年6月13日より公開予定

出演：小栗旬、松坂桃李、窪塚洋介、池松壮亮ほか

story：物語の舞台は、2020年2月3日に横浜港に入港し、その後、日本で初となる新型コロナウイルスの集団感染が発生した豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス号」。乗客乗員は世界56か国の3,711名。この状況下で最前線(フロントライン)に駆け付けたのは、家族を残し、安全な日常を捨てて「命」を救うことを最優先した医師や看護師たちだった。本作では、ダイヤモンド・プリンセス号が横浜港に入港してから乗客全員の下船が完了するまでの船内の状況を描く。

公式ホームページ

[https://warnerbros.co.jp/movies/detail.php?title\\_id=59681&c=1&p=2](https://warnerbros.co.jp/movies/detail.php?title_id=59681&c=1&p=2)

<問い合わせ先> 大阪府医師会広報課  
〒543-8935 大阪市天王寺区上本町2-1-22  
TEL: 06-6763-7013 FAX: 06-6766-2872

2020年2月。新型コロナウイルスを乗せた豪華客船が横浜に入港した。

最前線で守るべきは、

# フロントライン

FRONTLINE

この国が、目の前の命か。

小栗旬

松坂桃李 池松壮亮

森七菜 桜井ユキ

美村里江 吹越満 光石研 滝藤賢一

窪塚洋介

企画・脚本・プロデュース：増本淳 監督：関根光才

事実に基づく物語

6.13

Roadshow

令和7年2月26日

郡市区等医師会長 殿

大阪府医師会長  
加納 康至  
(公印省略)

「医師による身体活動・スポーツ実施支援に関するアンケート」実施ご協力のお願い

平素は本会事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本医師会より標記について通知がありました。本通知は、厚生労働省が公表した「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023」(2024年1月)、「アクティブガイド(成人版・高齢者版・こども版)」(2024年12月)の普及に向け、「厚生労働科学研究 健康づくりのための身体活動・運動の実践に影響を及ぼす原因の解明と科学的根拠に基づく対策の推進のためのエビデンス創出(代表:澤田亨)身体活動指針の認知度と国民の行動変容の関係解明分担班」が作成・実施するアンケート回答への協力依頼があったことをお知らせするものです。

運動指導を専門としない医師も含め、広く医師による身体活動ガイドラインの伝達、身体活動・運動実施支援を可能な範囲で行っていただけるよう、まずはその現状を把握し、今後の対策を立てることを目的に実施されます。

詳細は別添をご参照ください。

貴会におかれましても、本件についてご了解賜りますようお願い申し上げます。

なお、アンケートの回答は、所要10分程度、無記名でQRコードまたはURLよりオンラインアンケートにアクセスできます。【アクセス】[https://enquete.cc/q/type\\_doctor](https://enquete.cc/q/type_doctor)  
(回答締切 2025年3月31日)



問合せ事項が生じた場合は、下記問合せ先にご連絡ください。

【問合せ先】株式会社山手情報処理センター E-mail:kaken@yamate-info.co.jp

【アンケート内容についての問い合わせ】

小熊祐子 慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 教授 E-mail:yoguma@keio.jp

(参考)厚生労働省ホームページ 身体活動・運動の推進

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/undou/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/undou/index.html)

<担当> 大阪府医師会地域医療2課 吉田・松岡  
〒543-8935 大阪市天王寺区上本町2-1-22  
TEL:06-6763-7002/FAX:06-6765-3737

## ☆[Topics]

### ●ラジオ体操などにより要介護や認知症のリスクが低下

帝京大学大学院公衆衛生学研究科の金森悟准教授らの研究グループは、体操が要支援・要介護や認知症のリスクをどの程度低減できるか検証結果を報告しました。

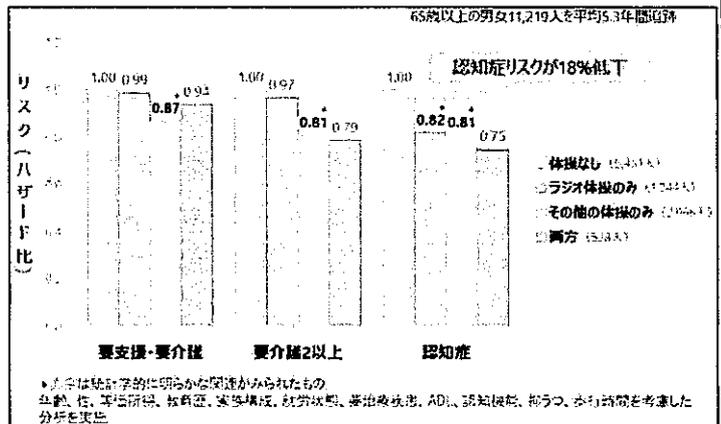
対象は、全国19市町村に住む介護認定を受けていない65歳以上の11,219人（平均年齢74.2歳、男性46.3%）で、平均5.3年間の追跡調査を実施。体操の実践状況に基づき、対象を4群[①体操をしない群②ラジオ体操のみを行う群③その他の体操のみを行う群④両方を行う群]に分類し調査分析を行っています。

その結果、体操をしない群と比較して、ラジオ体操のみを行う群では、認知症のリスクが18%低下。その他の体操のみを行う群では、要支援・要介護のリスクが13%、要介護2以上のリスクが19%、認知症のリスクが19%、それぞれ低下していました。両方を行う群では、統計学的に明らかな関連は示されませんが、要介護2以上や認知症のリスク低下の傾向がみられました。

研究者は「結果は、体操が要支援・要介護や認知症の予防に効果的であることを科学的に示すもので、体操の普及が高齢者の健康維持や介護予防に役立つ可能性を示唆し、特に、ラジオ体操などの普及率が高い体操の有効性を確認できたことで、日常的な体操の実践が健康増進や介護予防につながることを示唆しています。これは、高齢者の健康施策や地域社会での運動プログラムの設計・推進に実用的な示唆を提供し、高齢者の生活の質向上や医療・介護負担軽減に貢献する可能性があります」としています。

○保健指導リソースガイド2025年2月4日ニュースより

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2025/013634.php>



### ●3月18日は春の睡眠デー&3月14日は世界睡眠デー

3月18日は「春の睡眠の日」です。「睡眠の日」は、春(3月18日)と秋(9月3日)の年2回。日本睡眠学会と睡眠健康推進機構が、睡眠健康への意識を高めることを目的に制定。「睡眠の日」の前後1週間は、健康睡眠週間となっています。

直近の世界睡眠調査(2024)において、日本人の睡眠時間は、過去5年の調査の中では一番長くなったものの、世界では、ワースト1を講更新しています。年度替わりの忙しい時期ですが、よい睡眠がとれるように工夫していきたいですね。

○睡眠健康推進機構 公益財団睡眠研究所 ねむりんねっと

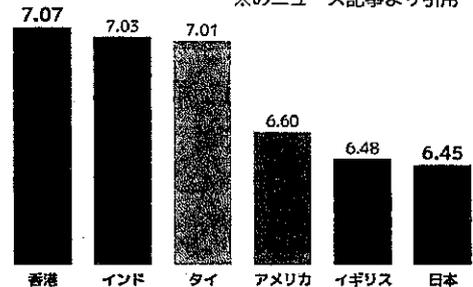
<https://www.jfnm.or.jp/nemurin/index.html>

○世界睡眠調査2024 PR TIMES 2024年3月15日 レスメド株式会社\*

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000016.000093479.html>

### 1日の平均睡眠時間 トップ3とワースト3

※のニュース記事より引用



## ☆【お知らせ】

■第9回れんけいカフェ「在宅高齢者における食生活」を令和7年3月13日(木)に開催します。

講師) 大阪府富田林保健所企画調整課 管理栄養士 木村 詩優理 氏  
関本 真由美 氏

場所) 河内長野市医師会 3階会議室

※今期ラストのれんけいカフェは、「食べる」からフレイル予防・対策を考える機会になります。

そして、あなたの「フレイル予備群度」もわかるかも??

## ☆【報告】

■「音楽レクリエーションショーケース (第8回れんけいカフェ)」を2月14日に開催しました。

今回のカフェは、日本音楽レクリエーション指導協会の認定講師である田倉みさ氏、大井嘉七美氏をお招きして、認知症やフレイルの予防となる音楽レクを実際に体験しました。

「にんべんの漢字を1分間で思いっただけ書き出す」では、日々パソコンとスマホに頼りきりの生活をまざまざと見せつけられました。「あいうべ体操」は、単にその音に口の形を作るだけでなく、歌に合わせて、母音が「あ・い・う」の時に大きく口を動かし、4小節ずつ最後にベロを思いっきり出す…という動作。これはなかなか集中力が必要! 次に「歌いながら手は3拍子で足は2拍子の動き」や「リズムに乗って後出しじゃんけん」などは、いつもは支援側の私たちもバツバツで「???」な動きに…(汗)。必死になりつつも笑って、時間はあっという間に過ぎました。楽しく体も脳も使うことの大事さを改めて感じた時間になりました♪

## ■河内長野市ブルーカードシステムの運用状況<令和7年2月>

○新規発行: 3件      ○変更・更新件数: 0件      ○継続件数: 6件(2月手続き分)  
○中止件数: 21件      ○発動入院件数: ありませんでした      ○未発動入院: ありませんでした

## ☆【まちのれんけい室市民相談会】

第59回は3月19日(水) 午後2時~午後4時<於・河内長野市医師会地域連携室>に開催します(予約可)。医療、介護、福祉の相談を受付けています。

## ☆【今月のつばやき】

3月20日は「春分の日」。近年、「宇宙元旦」とも呼ばれ、スピリチュアルな観点でも特別な日とされています。では、なぜ春分の日が「特別な日」なのでしょう?

春分の日「太陽が春分点を通過する日」。そんなこの日は、昼と夜の長さがほぼ同じになり、「陰と陽のバランスが取れた日」なんです。さらに、占星術では12星座の始まりである「おひつじ座」のシーズンがスタート。新しい周期が始まる日として「宇宙元旦」と名付けられました。私たちの気持ちが一変される1月1日のお正月と同じように、エネルギーの切り替えが起こると考えられています。

陰陽論の観点では、この日は陰と陽のバランスが最も整う日とされています。この日を境に陽のエネルギーが強まり、運氣も上昇すると考えられています。また、仏教的には、春分の日を含む前後3日間は「春のお彼岸」とされ、先祖供養や自身の修行をするのに適した期間とされています。

そんな「春分の日」にやるとよいこと3つ! ①身の回りを整える: 不要なものを手放し、気持ちをリフレッシュしましょう。②自然に触れる: 春の訪れを感じながら散歩など、エネルギーの変化を感じてみましょう。③新しい目標を立てる: 宇宙元旦でもあるこの日を節目に、やりたい、達成したい目標を立ててみましょう。

「春分の日」という特別な時。今年は、自分自身の変化を意識して、なにか1つ始めてみませんか?

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

(まちのれんけい室)<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>

<2月 医師会行事>

- 2月01日(土) れんけいカフェ(緩和ケア研修)
- 2月04日(火) 会長・副会長会
- 2月09日(日) いきいきフェスタ
- 2月14日(金) れんけいカフェ
- 2月15日(土) 第9回学術講演会
- 2月18日(火) 会長・副会長会
- 2月21日(金) 地域ケア会議
- 2月25日(火) 理事会

<3月 医師会行事予定>

- 3月04日(火) 会長・副会長会
- 3月08日(土) 第10回学術講演会
- 3月11日(火) 理事会
- 3月13日(木) れんけいカフェ
- 3月18日(火) 会長・副会長会
- 3月19日(水) 小児科医部会
- 3月30日(日) 春季ゴルフコンペ

<4月 医師会行事予定>

- 4月01日(火) 会長・副会長会
- 4月08日(火) 理事会
- 4月15日(火) 会長・副会長会
- 4月19日(土) 第1回学術講演会

## 理事会議事録

日 時： 令和 7 年 2 月 25 日（火） 21:00～

場 所： 医師会館 3 階

出席者： （理事）山口 森川 西村 大谷 幸原 高井 宮崎 柿木 山上  
山片 笹井 勝部 田中 中西  
（監事）中林

（以上 15 名）

### <報告事項>

1. 1 月度 郡市区等 医師会長協議会について

○山口会長より報告

・ HPV ワクチンの自治体への要望、万博に備えた取組強化、小児期からの生活習慣病等対策他

2. 2 月度河内長野市 市民保健部長・福祉部長との定例打合せについて

○山口会長より報告

・ 休診の「コナ・インフルエンザ」検査状況、「コナ・インフルエンザ」感染状況、生活保護審査対応他

3. 令和 7 年度河内長野市保健センター実施協議について

○山口会長より報告

・ 胃内視鏡検査・5 歳児健診・男性 HPV ワクチン接種・带状疱疹ワクチン定期接種、委託料増額他

4. 令和 6 年度第 4 回大阪はびきの医療センター地域医療支援病院運営委員会について

○山口会長より報告

・ 登録医療機関数、紹介逆紹介、機器共同利用、開放病床、救急搬送受入、感染対策向上他

5. 令和 6 年度第 2 回大阪府 医師国民健康保険組合 通常組合会について

○山口会長より報告

・ 事業報告、監査報告、事業計画、予算、コンプライアンス実践計画他

6. 令和 6 年度第 1 回河内長野市 障がい者施策推進協議会について

○山口会長より報告

・ 第 6 期障がい福祉計画・第 2 期障がい児福祉計画実績、次期計画概要他

7. 令和 6 年度大阪府南河内 保健医療協議会について

○山口会長より報告

・ 地域医療構想取組・進捗、二次医療圏各病院の今後、紹介受診重点医療機関、基準病床数他

8. 令和 6 年度河内長野市 地域福祉推進協議会について

○森川副会長より報告

・ 会長・副会長選出、前年度取組状況・評価、次期計画策定に向けて他

9. 令和 6 年度中河内・南河内 薬事懇話会について

○森川副会長より報告

- ・認定薬局について、市町村における災害時の医薬品等確保体制整備状況他
- 10. 河内長野市立 休日急病診療所運営委員会について
  - 森川副会長より報告
  - ・R4～6年度診療日数・患者数、薬品一覧表、廃棄薬リスト、採用中止薬と新規採用薬品目他
- 11. 令和6年度第2回南河内がん医療ネットワーク協議会について
  - 森川副会長より報告
  - ・府のがん対策、大阪国際がんセンター松浦総長講演、各部会報告、拠点病院から連絡他
- 12. 令和7年1月度小児科医部会について
  - 西村副会長より報告
  - ・成長曲線判読、新給食センター、小児在宅医療研修会、7年度小児急病診療、7年度乳幼児健診他
- 13. 乳がん検診にかかる意見交換会について
  - 高井理事より報告
  - ・R2～4年度の検診振り返り、意見交換、症例検討他
- 14. 令和7年1月度 在宅医療・介護連携支援センター事業実績報告について
  - 宮崎理事より報告
  - ・相談支援件数、事業一覧、会議研修参加一覧、各報告書他
- 15. 令和6年度第8回れんげいカフェ（2/14）について
  - 宮崎理事より報告
  - ・音楽で認知症予防、日本音楽リハビリテーション指導協会から講師2名
- 16. 令和6年度河内長野市 地域ケア会議について
  - 宮崎理事・山上理事より報告
  - ・地域づくり検討委員会・ブルーカードシステム推進委員会・認知施策検討委員会から、地域課題共有他
- 17. 令和6年度第8回・第9回河内長野市医師会 学術講演会について
  - 柿木理事より報告
  - ・「早期認知症治療の地域連携の在り方」近大医学部精神神経科学教室 橋本衛主任教授  
座長:よこうちクリニック横内敏郎先生、会場8名・WEB18名:計26名(内当会会員16名)が参加
  - ・「2型糖尿病病態と早期治療強化の重要性」近大医学部内分泌代謝糖尿病内科前田法一主任教授  
座長:大阪南医療センター内分泌代謝内科医長 平尾利恵子先生  
会場6名・WEB23名:計29名(内当会会員16名)が参加
- 18. 令和6年度第10回・第11回 生涯教育推進委員会・医学会運営委員会について
  - 山片理事より報告
  - ・生涯研修システム登録研修認定審査、MAMIS使用、7年度日程、学術講演会、現地セミナー他
- 19. 令和6年度第2回 羽曳野地域産業保健センター運営協議会について
  - 勝部理事より報告
  - ・センター長・羽曳野労基署長等から、最近の行政の動向、今年度実績・次年度計画他

<連絡事項>

1. 3月 会長・副会長会及び理事会等日程について
2. 河内長野市 社会福祉協議会全体会議（組織構成会員の継続入会）  
日時：令和7年2月26日（水）14：00 ～  
場所：イズミヤゆいテラス河内長野 大多目的スペース  
・山口会長が出席
3. 第6回河内長野市 未来技術地域実装協議会  
日時：令和7年2月26日（水）14：00 ～ 16：00  
場所：河内長野市立市民交流センター(キックス)3階 中会議室 AB（対面又はWEB）  
・山口会長が出席
4. 令和6年度河川を美しくする市民の会 河川一斉清掃  
日時：令和7年3月2日（日）9：00 ～  
場所：石川宮山橋付近河川敷（高向）他各所  
・森川副会長が当会副会長として代表挨拶及び参加、山片理事が参加
5. 令和6年度 勤務医部会ブロック合同懇談会（第5～7ブロック）  
日時：令和7年3月6日（土）18：00 ～ 19：15  
場所：大阪府医師会館又はZOOM  
・幸原理事が出席
6. 令和6年度大阪府 災害医療コーディネート研修  
日時：令和7年3月15日（土）9：00 ～ 17：00  
場所：大阪医療センター  
・中西理事が出席
7. 第9回大阪府医師会 新研修医ウェルカムパーティー  
日時：令和7年4月5日（土）17：00 ～  
場所：シェラトン都ホテル大阪 4階 浪速の間
8. 富田林医師会創立75周年祝賀会：70周年記念祝賀会がコロナ禍で中止  
日時：令和7年5月10日（土）17：00 ～  
場所：インターコンチネンタルホテル大阪 2階 HINOKI  
・山口会長が出席
9. 令和7年度医師会あすか会（当番会：富田林）→令和8年度は河内長野市医師会  
① あすか会会長会：令和7年9月6日（土）センタラグランドホテル大阪（対象：会長）  
② あすか会：令和7年11月8日（土）スイスホテル南海大阪（対象：全理事）
10. 河内長野市医師会 学術講演会の今後の予定について（柿木理事より）  
・令和7年3月8日（土）13：45～15：30 沢井製薬  
大阪南医療センター血液内科部長 吉田 均先生「貧血の病態と治療」  
大阪ろうさい病院消化器内科主任部長 法水 淳先生「身近にいる亜鉛欠乏症患者に対して

どのように対応するか？－亜鉛製剤投与による効用について－」

- ・令和7年4月19日(土)13:50～15:30 興和(座長:よこうちクリニック横内敏郎先生)  
大阪南医療センター神経内科 狭間敬憲先生「認知症になっても地域連携により  
健康寿命の延伸を図る」
- ・令和7年5月17日(土)13:50～15:30 アツヴィ  
大阪南医療センター臨床研究部長 免疫疾患センター部長 大島至郎先生  
「関節リウマチ最新診療アップデート～地域で考える新しいリウマチ医療～」
- ・令和7年6月21日(土)アストレ 初 大阪南医療センター腫瘍内科・呼吸器外科・放射線治療科 肺がん
- ・令和7年7月26日(土)MeijiSeika ファルマ りんくう医療センター感染症内科部長 倭先生 コナカチ
- ・令和7年8月30日(土)大塚製薬(座長:よこうちクリニック横内敏郎先生)  
近畿大学医学部リハビリテーション医学教室講師 花田先生 認知症周辺緩和
- ・令和7年9月か11月 杏林製薬 大阪南医療センター呼吸器・アレルギー内科医長 奥田先生 ぜん息

11. 第77回保健文化賞受賞候補者推薦について
12. 重層的支援体制整備事業(重層的支援会議)へ医師会地域連携室の参画依頼について→松元室長
13. 市保健事業委託料(1/14 高額ワケ分)分手技料のみに承認)手数料計算説明書面について→事前配布

#### <協議事項>

1. ささかわ内科クリニック笹川哲先生(5/7 開院)の4/1 入会について→承認
2. 松尾二郎先生(松尾クリニック勤務 B 会員)の入会について→承認
3. 亀田聡士先生(大阪南医療センター腎臓内科→柏友千代田クリニック勤務 B 会員)の入会について→承認
4. 令和7年度こころの健康相談の出動について→横内先生に継続お願い
5. 河内長野市献血推進委員の推薦について→山口会長継続
6. 河内長野市社会福祉協議会産業医の派遣について→山口会長継続
7. 障がい者福祉センターあかみね医療相談・生活介護の出動について  
→医療相談:宮崎理事継続,北畑先生に継続お願い,生活介護:津田先生に継続お願い
8. 福祉センター錦溪苑の医療健康相談の出動について→笹井理事継続
9. 河内長野市役所の産業医推薦について→山片理事継続
10. 令和6年度 認知症疾患医療センター事業研修会の後援名義使用について→承認
11. 河内長野市 带状疱疹ワクチン定期接種の概要について→承認
12. 令和6年度 休日急病診療所後送ベッド確保料処分案について→承認

以 上

